

—身近な開かれた議会をめざして—

第4回 議会報告会を開催



議会では、広く町民の皆さまと直接お話しをする機会を設けるため、昨年に引き続き、第4回の議会報告会を平成25年12月13日（金）に開催しました。

14名の議員を2班に分け、1班7名は保健福祉総合センターかみんで、2班7名はJAふらの上富良野支所で、それぞれ、平成25年第1回定例会（3月）から第4回（12月）定例会までの本会議で議決された内容などを報告しました。

また、懇談テーマを「町を元気にするために」「議員定数と報酬について」「防災訓練について」「ラベンダーハイツについて」「町内の学校について」とし、これらのテーマ以外でも自由に発言いただき、町民と議員の間で、意見の交換などが行われました。

夕方からの大雪も影響してか、2会場合わせて18名という少ない参加者で、今後の議会報告会のあり方についても、厳しいご意見を頂きました。

報告会で寄せられた要望・意見については、内容を精査し、町長に提出しましたので、4ページ目にその内容を記載しています。

上富良野町議会

意見交換とQ&A

定例会の報告の後、5つのテーマのほかに自由にも町民の方々と議員との間で、質疑応答や意見交換が行われましたので、主なものを掲載いたします。

○町を元気にするために

町民 日の出公園のラベンダーが今夏は全く咲いていなかった。町はこれから日の出公園ラベンダー畑をどのようにしようとしているのか。

議員 ラベンダーの植替が遅れたことは事実で、今年は残念なことになったが、年次計画をもって日の出公園の整備を進めている。次年度以降は花の咲いている状態となるので、ご理解いただきたい。

町民 富良野市の「ワインで乾杯条例」のように、上富良野町も「プレミ



アムビールで乾杯条例」などできないか。

議員 プレミアムビールは期間と量が限定されているので難しい面があるが、今年も多くは町民の皆さんに味わってもらったイベントなどで楽しんでもらい盛り上げていくことでもいいのではないかと。

町民 商店街がなくなってきたので、どのように活気づけていったらいいのか。

議員 今年度から新規開業等支援事業を始め、1件が認定され、3件が申請中であり、この中で空き店舗の対策も含まれている。商工業の後継者就業奨励補助などもあるが、農業後継者に比べて少ない状況。様々なアイデアを出し合い、議論をしていかなければならない。

○議員定数と報酬

町民 議員提案や一般質問が少ないなど、議員・議会の活動が低調なのではないか。議員や議会の活動が活発になれば、定数や報酬を削減する必要はないのではないか。

議員 激励として受け止め、努力していきたい。

町民 次期選挙に向けて、議員定数・報酬削減を議会で議論し、議会広報などで町民に考え方を示すべき。

議員 類似団体などの定数は、16〜14議席であり、これ以上の削減は常任委員会の構成に影響したり、議員個々の負担が増えたり、多様な意見が損なわれたりという懸

念もあるが、定数・報酬ともに削減すべきか検討は行っていきたい。

町民 地元の地区から議員が出ていないので、いろいろな要望や意見などが言いづらい。地区割りで議員を出すことはできないか。言いやすい議員と言いつらい議員がいる。

議員 どの地区から何人といった、議員の割り当てをすることはできない。どの地区の議員という事ではなく、上富良野町全体の議員であり、いろいろな話を聞かせてほしい。

○ラベンダーハイツ

町民 民間移譲の計画があるようだが、今後の状況は。

議員 計画はあるようだが、具体的なものは示されていない。給食について、全面委託が検討されているが、確定はしていない。

町民 町内に公営の高齢者福祉施設が少なすぎるの



小規模多機能型居宅介護事業所「ふくしん」

で、町で設置を。

議員 国は在宅介護を進めており、特別養護老人ホームのような施設介護ではなく、小規模多機能型居宅介護事業所のようにデイサービスやショートステイなど自宅で介護サービスを受ける施設を推進している。施設介護の増は介護保険料の増にもつながる。直接のサービスは民間のノウハウを生かしていく方針であり、町が直営で施設を設置・運営することは難しい。

○町内の学校

町民 東中学校や江幌小学校の閉校後の有効活用はどのようになっていくのか。

議員 東中学校について、地元住民会からは農業実習生等の宿泊施設として活用できないか要望があり、JAふらのに打診したが、すでに富良野市に同様の施設があり追加運営はできないとの回答があった。現在は利活用については未定であり、長期間放置されないよう取り壊しも含め検討中。江幌小学校については、平成26年度閉校であり、利活用の検討はこれから。

町民 江幌小学校閉校時の各種行事などを、学校・PTA・同窓会・地域で行うため、町から財政的な支援をいただきたい。

議員 東中学校と同様、閉校記念行事や記念誌などの支援について、町に要望事項として伝えていく。

町民 上富良野小学校建替工事を冬期間

実施しても大丈夫なのか。

議員 冬期間のコンクリート工事など心配されると思うが、技術的には問題ない。工事の作業員や技術者の不足で工事の遅れが全国的な問題となっていて、若千の工期の遅れよりも、しっかりと造るといふ視点が重要と思う。



江幌小学校

○その他

町民 健康づくり推進のまち宣言を12月定例会でしなかったのはなぜか。

議員 12月定例会に向け議論してきたが、十分に内容を理解し、町の宣言としてふさわしいものとなるのか、しっかりと詰めることができず、議員発議ではなく町長のほうから声明を発表することになった。

町民 プレミアム商品券を何回も並んで5万円を超えて購入している人がいるので

はないか。

議員 ルールの徹底や運用などについて、町に要請していく。

町民 定住自立圏の協定を結んで、将来農協のように合併することに繋がるのではないか。

議員 今回の協定では、今までも富良野市などと連携してきた事務事業であり、直接合併に結びつくものではない。1対1で協定を結ぶので、内容に不満があれば、こちらから協定をやめることもできる。

町民 税金の徴収率はどうなっているのか。滞納などはどうなっているのか。
議員 近隣市町村に比べ、上富良野は収納率が高い方である。滞納されている方には、相談や訪問など徴収に努力している。また、意識的に払わない方には厳しい対応もしている。

その他のご意見

○議会報告会

参加者が少なすぎる。議員の声かけが足りないのではないか。例年同様でなく、実施の有無・やり方を検討すべき。

○職員給与

国からの要請があったとしても、職員の士気が落ちるような給与の削減は避けるべきだったのでないか。職員がやる気を出し積極的な仕事ができるようにするべき。

○交通安全

東2線北25号の交差点は4方向一時停止だが、標識だけでなく「とまれ」の路面標示をしてほしい。

○観光

十勝岳温泉の入浴料割引制度について、現在は3月までだが、延長してほしい。過去にラベンダーソングなどを作って、まちおこしに使用したのが、今はなくなってしまった。上富良野は何も長続きしないのが現状だと思う。

○プレミアム商品券

プレミアム商品券を通年利用できるようにしてほしい。

プレミアム商品券は一部の町民に偏るので、ごみ袋など、みんなに行き渡るものに予算を使ってほしい。

○福祉行政

町の福祉行政で、社会福祉協議会が担う割合が多く、偏っているのではないか。NPなど幅広く利活用を図るべき。

○アンケートから

今回の報告会の参加者が少ない、多くの人が集まるような工夫をされたい。また濃密な会合を望む。

懇談に主を置いた方がよい。2時間ぐらいでは時間が短いと思われる。

町へ町民意見の提出

12月20日に正副議長・正副議会運営委員長が、議会報告会で町民の方々から頂いた要望・意見をまとめて、町長に提出しました。

今年には要望書ではなく、町の方々からのご意見をお知らせするという事で、先に記載した意見交換やその他のご意見を要約して提出しました。

町長に提出した

町民からの要望・意見

●要望

- (1) 江幌小学校閉校時の各種行事などを、学校・PTA・同窓会・地域で行うため、町から財政的な支援をいただきたい。
- (2) 東2線北25号の交差点に一時停止の標識だけでなく「止まれ」の路面表示をしてほしい。

●意見

- (1) ラベンダーの植栽など、日の出公園の管理・整備について観光時期に影響のないように進めていただきたい。
- (2) プレミアム商品券を通年利用できるようにしてほしいか。



町長へ要望・意見提出のようす

- (3) プレミアム商品券は一部の町民に偏るので、ごみ袋など、みんなに行き渡るものに予算を使ってほしい。
- (4) プレミアム商品券を1世帯5万円を超えて購入することのないよう、ルールや運用の徹底と改善の検討をしてほしい。
- (5) 公営の高齢者福祉施設を整備してほしい。
- (6) 十勝岳温泉の割引制度について、期間の延長をしてほしい。
- (7) 小中学校の閉校後の校舎について、積極的な利活用をしてほしい。